

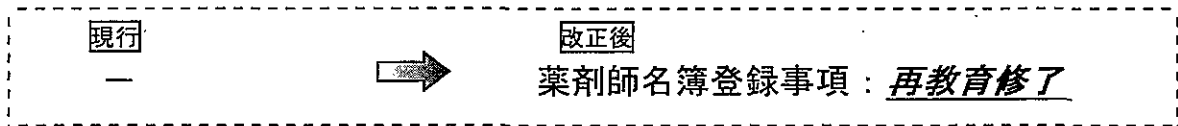
## 薬剤師の行政処分等の改正について

【平成20年4月1日から施行】

### 1. 行政処分を受けた薬剤師の再教育について

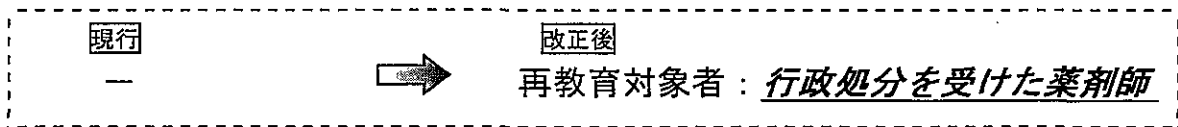
○ 再教育修了に係る薬剤師名簿への登録について

- 再教育研修を修了した旨を薬剤師名簿に登録することとする。(薬剤師法第6条)



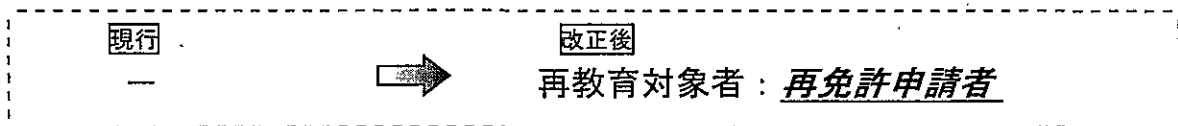
○ 再教育を受けるべき対象者について

- 再教育の対象者は行政処分を受けた薬剤師とする。(薬剤師法第8条の2第1項)



○ 免許取消処分を受けた場合の再教育の取扱いについて

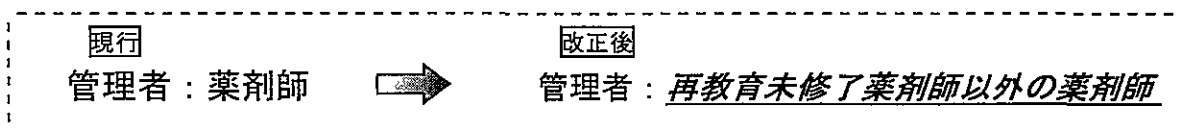
- 免許取消処分を受けた者が再免許を受けようとする場合についても再教育を命ずることができることとする。(薬剤師法第8条の2第1項)



○ 再教育の実効性を担保するための方策について

- 再教育を修了していなければ薬局の管理者になれないこととする。

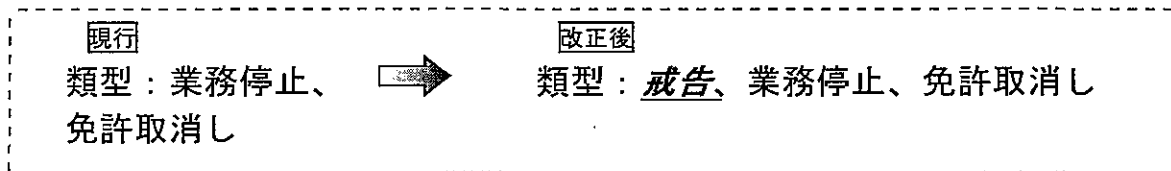
(薬事法第7条第1項)



## 2. 戒告の新設等の見直しについて

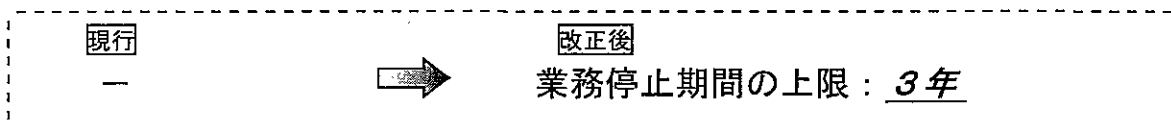
### ○ 行政処分の種類について

- 行政処分種類として戒告を新設する。(薬剤師法第8条第2項)



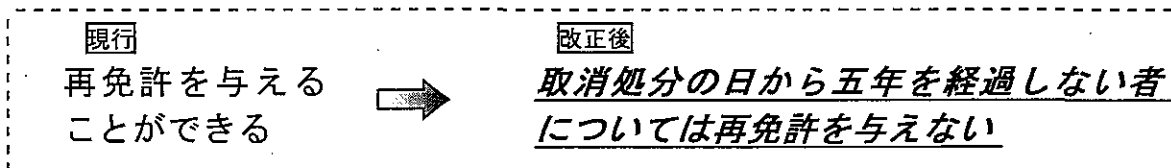
### ○ 長期間の業務停止の在り方について

- 業務停止期間の上限として3年を設定する。(薬剤師法第8条第2項)



### ○ 再免許に係る手続きについて

- 免許取消処分の日から五年を経過しない者については再免許を与えないこととする。  
(薬剤師法第8条第4項)

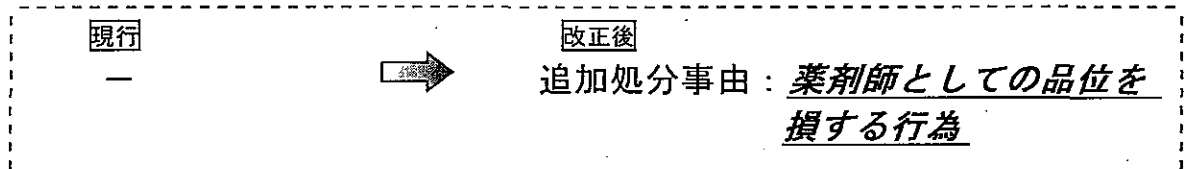


### 3. その他

#### ○ 行政処分事由について

- ・ 薬剤師としての品位を損するような行為を行政処分事由に追加する。

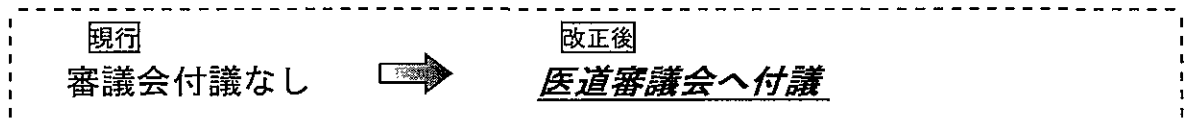
(薬剤師法第8条第2項)



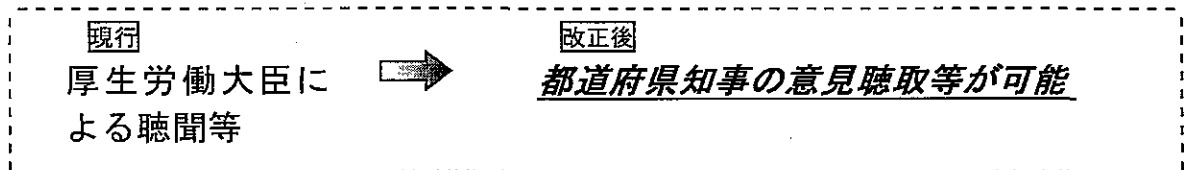
#### ○ 行政処分に係る手続きの整備について

- ・ 薬剤師の行政処分についての医道審議会の意見聴取規定を創設する。

(薬剤師法第8条第5項)

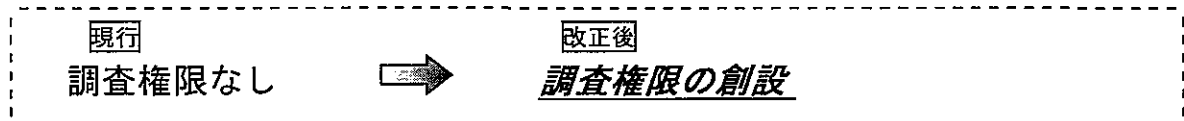


- ・ 免許取消し等の処分の際には、都道府県知事が被処分者から意見聴取等できることとする。(薬剤師法第8条第6項)



#### ○ 行政処分に係る調査権限の創設について

- ・ 行政処分をするために必要な調査権限を創設する。(薬剤師法第8条の3)



#### ○ 国民からの薬剤師資格の確認について

- ・ 医療を受ける者等による薬剤師資格の確認等が行えるよう、薬剤師の氏名等に関する情報を公表する。(薬剤師法第28条の2)

